

インド仏心寺通信

第16号

発行日 平成28年2月25日
発行 インド仏心寺を支援する会事務局
豊岡市中央町5-35 来迎寺内
<http://www.busshinji.in>

国際協力市民グループの来寺!

2月1日(3日)、神戸を中心に活動をされている「国際協力市民グループ Plus-1-Net」のお2人が仏心寺の子どもたちに会いに来ていただきました。



毎年、神戸から様々なプログラムを企画して、子供達を楽しませてくれる方々です。今年、牛乳パックを使った工作、針とフェルトを使った縫い物、そして毎年恒例になっている各班に別れて大きな模造紙に絵を書きます。私も日本で触れたことのある見慣れた手作りの遊び道具ですが、こちらでは目新しい玩具で子どもたちは興味津々です。いつも、静かに授業を受けるのが大変な子どもたちも、ハサミや針を使っている作業の際は、静かで集中をしていました。出来上がれば、いつもの元気が戻り楽しく遊んでいました。今年、ロビーに飾る大きなタペストリーを



日本でベースを作ったって持ってきた。インドには来れない会員の方が、子どもたちの喜ぶ顔も思い浮かべて作っていました。仕上げは、仏心寺の子どもたちと一緒に協力をして完成させました。



最終日は、大きな紙にそれぞれの夢を書いてもらいました。昨年にも書いた事のある大きい子どもたちは、慣れた手つきで大きな紙を相手にいきいきと筆を振るっています。はじめの小さい子供たちは、恐る恐る!。でも、そこはインドの子どもたちです。慣れてくると、何とカラフルな色使いでしようか、遠慮無く大きな紙一杯に描いてくれました。

楽しい3日間は、あっという間でした。今回は卒業した子供たちもお二人に会いに来てくれました。卒業した子どもたちにとっても、この3日間はすごく印象に残っていたのですね。今更ながら、子供たちにとって何が楽しいのかがよく解りました。毎年来てくださる「国際協力市民グループ Plus-1-Net」の皆さんには、心から感謝させていただきたいと思えます。



「お寺を作ってくれてありがとう」

十二月の中旬、ブツダガヤは、チベット仏教の大きな法要が行われていました。チベット仏教の中にある4つの宗派の一つ、カギウ派の法要「カギウモナム」です。西洋での影響力が強い宗派で、たくさんの方々が、1週間ほど続く法要に参加するため訪れています。

仏心寺の宿坊もその法要に参加される方が多数宿泊しております。ロシア、ベトナム、ポーランド、マレーシアなど。そんな中ロシアから二人組の女性の方にこんなことを言われました。

「お寺を作ってくれてありがとう」
今まで「優しくしてくれてありがとう」という言葉はいわれたことはありませんが、「お寺をつくってくれてありがとう」と言われたことはありませんでした。

二人は何度もブツダガヤに来ており、お一人はネパールのルンビニで勉強をされています。突然朝早くに、お出でになり宿坊に宿泊されました。仏心寺を選んだ理由はと聞くと「前を通った時に、安心できそう!」と感じたからだそうです。実際に宿泊してみると、予想どおり安心できたそうです。

他のゲストハウスは騒々しさや汚さなど、インド独特の環境で、心は落ち着かず修行にも身が入らなかつたそうです。仏心寺は本当に良い時間を過ごせる、Shanti (サンスクリット語で、心の平安な場所だと言っていました)。

インドの地ブツダガヤの状況を知っている人たちだからこそ、この地で維持することがどんなに大変か、解って頂けるのです。

皆さんのお陰、たくさんの方に支えられて維持ができています。そして、こんなに喜んでくださる方がいらつしやいます。ご支援くださる皆さん、本当にありがとうございます!




平成28年度 仏心寺とブダガヤをゆっくり訪ねる旅

今年、仏心寺の本尊「釈迦如来」の台座と前机などを搬送する為、ご同行をして頂ける方々とのツアーを企画致しました。ブダガヤでは、普通のツアーでは経験できない、インド料理体験やオリジナル仏具の制作、ミニホームステイなどの体験型の旅行です。

旅行期間：2016年9月27日(火)～10月4日(火)8日間
 旅行代金：¥210,000
 ● 関西国際空港発
 ● 全食事付き最少催行人数：7名様
 ● 申込締切：平成28年8月10日

〈企画・実施〉
トラベルサライ
 担当 福田 勉
 TEL 06(6232)3012



ご旅行日程表

月日	発着都市名	時刻	摘要	食
09/26			前日、午後10時半空港に集合	
1	09/27 関西空港 発	00:30	タイ航空にて、バンコク経由でデリーへ。デリー着後、市内見学(国立博物館、インド門、オールドデリー、)	11
	バンコク 着	05:00		10
2	09/27 バンコク 発	07:35	(デリー:ドゥワルカホテルクラス泊)	
	デリー 着	10:35		
2	09/28 デリー 発	09:00	国内線で空路ベナレスへ。	11
	ベナレス 着	10:20	着後、専用車にて聖地ブダガヤへ	10
3	09/28 ベナレス 発	11:00	着後、ホテルへ	10
	ブダガヤ 着	17:00	(ブダガヤ:スジャータホテルクラス泊)	
3	09/29 ~ 10/02	ブダガヤ	大塔、仏心寺参拝	11
			ホテルシェフによるインド料理教室。	10
6	10/02	ブダガヤ	ガヤの町を散策と買い物(仏具屋さんで、オリジナルの仏具が作れます)	
			リキシャーに乗りブダガヤの寺院を参拝。夜は、ライトアップされた大塔へご案内	
7	10/03	ブダガヤ	午前中、自由時間	11
			国際線にて、バンコクへ	10
8	10/04	関西空港 着	深夜、空路帰国の途へ	
			(機中泊)	
8	10/04	関西空港 着	着後、解散	

株式会社トラベルサライ
〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-2-10 RRビル FAX06-6232-3013

駐在僧募集!

インド仏心寺に駐在していただける青年僧を募集しています。12月から3月の間で2ヶ月から4ヶ月程滞在できる方。興味のある方は、事務局までご連絡ください。

事務連絡について

会員の皆様や宿泊希望者より電話による問い合わせを頂きますが、担当者が常時待機しておりませんので適切な対応が出来かねます。

緊急以外でのご連絡には、郵便かEメールにてお願い申し上げます。Eメールの場合はホームページの問い合わせ欄をご利用ください。

ホームページアドレス <http://www.busshinji.in>
 Eメールアドレス info@busshinji.in


子供達の新しい制服。年末に子供達の新しい制服が完成しました。長袖と長ズボン、そして、セーターの赤と黒色です。一年で一番の笑顔を見せてくれる子供達です。日本行く習慣がないブダガヤの子供達です。朝、全員が同じ服を着て、手をつないで一緒に来てくれることを祈って作っています。



子供達は年々成長していきま。す。小さくなって着られなくな。った服は、村の中で回して年下。の子供達が着ています。そんな。訳で、少しでも長く着てもらえ。るようにと、しっかりと生。地のものを選んで作っています。す。また、それに合わせて、仏心寺を8月に訪れてくださ。った方から子供達にお土産をい。たきました。ペンケースがなか。ったので、手作りで作ってくだ。さいました。カラフルな色使いで、ワッ。ペ。ンもついており、子供達は選。ぶ。のに困っていました。子供達は選。ぶ。みなさんのご協力感謝いたし。ます。

インディアン・メーラー生展!

昨年十月十日から十二日まで、神戸メリケンパークに於きましてインディアメーラーが開催されました。支援の会と致しましては、今回の参加が最後となりませんが、普賢菩薩のノミ入れをてもらう為に、制作中の菩薩を持ち込み多くの方がたに彫つたり見たりして頂くことができました。また、文殊菩薩開眼の様子を写真



展示した事によって、目の距離を縮めて頂いたように思います。



インド仏心寺を支援する会

本会は、インド仏心寺の運営支援のために設立された日本の会です。仏心寺の維持管理の為に金銭的支援の他に学校支援のための里親制度、宿泊者のための相談窓口、旅行企画など広報活動を行っています。

☆支援会員¥10,000/年会費 ☆協賛会員¥5,000/年会費
 事務局:豊岡市中央町5-35 来迎寺内 紀氏隆宏

